

令和6年度 蒲都市 带状疱疹予防接種費用の 一部助成のご案内

事前申込が必要
です！



申込期間 4月19日(金)～5月31日(金)

带状疱疹とは、体の片側の一部にピリピリとした痛みが現れ、その部分に水ぶくれを伴う赤い発疹が出現する病気です。強い痛みを伴うことが多く、症状は3～4週間ほど続きます。日本人成人の90%以上が带状疱疹になる可能性があり、80歳までに3人に1人が発症すると言われています。特に50歳代から発症しやすくなります。また、皮膚症状が治った後も、50歳以上の約2割の方に带状疱疹後神経痛と呼ばれる長い間、痛みが続くことがあります。

■任意予防接種(公費助成)の対象者と带状疱疹予防接種の種類

	ビケン	シングリックス
対象者	過去に助成を受けていない方のうち、接種日において蒲都市に住民票のある50歳以上の方	
助成対象者数	約110名	約1,000名
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回(2か月間隔)
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
予防効果	50～60%	90%以上
予防効果持続期間	5年程度	10年以上
助成額	1回2,000円	1回10,000円(2回まで)
接種期間	令和6年6月中旬から令和7年3月末まで	

※接種費用は医療機関により異なりますので、各指定医療機関にご確認ください。

■事前申込について

費用助成を受けるには蒲都市健康推進課に**事前申込が必要**です。申込期間内にお申込みをいただけない場合は、助成の対象となりませんのでご注意ください。なお、**申込件数が各助成対象者数を上回った場合は、抽選により助成対象者を決定**します。抽選では申込期間内にお申込みされた方のうち、令和5年度に落選された方を優先させていただきます。

(1) 申込方法

WEBまたは電話

WEBはこちら



申込電話番号

0533-67-1151

(蒲都市健康推進課)

(2) 申込期間

令和6年4月19日(金)から5月31日(金)まで

(3) 抽選結果の通知

6月中旬頃に抽選結果の通知書を発送します。当選された方には専用の予診票を同封しますので、指定医療機関にてご予約ください。

■事前申込から接種までの流れ

①事前申込

申込期間内にWEBまたは電話にて申込

②予診票が届く

案内チラシ掲載の市内の指定医療機関にて予約

③準備

あらかじめ予診票を記入し、接種費用と保険証を用意

④接種・支払い

上記の助成額を引いた金額を医療機関へ支払う

【お問合せ先】蒲都市健康推進課(保健センター)TEL:0533-67-1151

■接種が受けられる医療機関

◎ビケン・シングリックス

●ビケンのみ
○シングリックスのみ

地区	医療機関名	電話番号	地区	医療機関名	電話番号	
大塚	◎すみれクリニック	58-2100	蒲郡・東西北	◎蒲郡市民病院	66-2200	
	◎加藤医院	59-7878		○つねかわ内科・ハートクリニック	56-9292	
	○蒲郡東部病院	59-7601		◎とよおかクリニック	67-1155	
三谷	◎はしば耳鼻咽喉科・内科クリニック	68-4190		○内科・消化器科たかしクリニック	66-0330	
	◎小林内科クリニック	66-2111		○つげ耳鼻咽喉科	68-1187	
	◎福原医院	69-5518		○カワイ外科	68-4234	
	◎蒲郡クリニック	68-1115		塩津	●八木内科・消化器科	66-3215
	○藤田皮膚科	95-3330			◎畑川クリニック	080-4300-1516
蒲郡・東西北	◎かとう小児科・内科クリニック	95-8181			○こんどうクリニック	66-0007
	◎蒲郡厚生館病院	69-3251		○かなだ内科・糖尿病クリニック	68-0077	
	◎とくなが内科	95-1232	形原・西浦	◎かんだ消化器内科	58-3030	
	◎岡本内科クリニック	69-2666		◎あおば内科クリニック	57-0211	
	◎マイファミリークリニック蒲郡	67-2626		◎トリイクリニック	57-2004	
	◎小田醫院	68-5233		◎平野内科医院	57-0370	
	◎いとう内科小児科	66-0088		○さくら皮フ科	58-3939	
	◎杉浦内科胃腸科	69-9840		○石原内科	57-4303	
◎すずりん皮膚科クリニック	95-0888	◎柳沢内科		57-2537		

(令和6年4月作成)

■帯状疱疹Q & A

Q: 以前、帯状疱疹になったことがあるけど、ワクチンを接種できますか？

A: 接種できます。一度帯状疱疹になった人でも体の免疫力が低下すると、再発する可能性があります。

Q: 帯状疱疹になったらどんな治療をするのですか？

A: ウイルスを退治する抗ウイルス薬や、痛みを抑える鎮痛剤などを使います。早期に治療を開始するほど効果が期待できますので、痛みを伴う発疹などの症状を自覚したら早めに受診しましょう。

Q: 帯状疱疹は他の人にうつりますか？

A: 帯状疱疹は、体内に潜伏しているウイルスが原因で発症するため、他の人から帯状疱疹としてうつることはありません。ただし、これまで水ぼうそうにかかったことがない人（免疫がない人）が、ウイルス感染で水ぼうそうを発症することがあります。



■任意予防接種における健康被害救済制度について

帯状疱疹予防接種は、予防接種法に基づく予防接種ではなく、任意予防接種です。万が一被接種者に健康被害が生じたときは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法と全国市長会予防接種事故賠償補償保険に基づく救済の対象となる場合があります。